

# Milano Unica 2025 SS

## 令和5年度参加事業者 募集要領

西陣織・京友禅・丹後織物の3産地と京都府により構成するシルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム（以下、コンソーシアム）では、ハイファッション市場参入事業として令和3年度からミラノウニカへの出展を行っています。

つきましては、ミラノウニカ2025SS（令和6年2月上旬頃開催予定）の出展事業者を募集しますので、ご案内申し上げます。

### 【Milano Unica概要】

SS（春夏）AW（秋冬）シーズンの年2回にイタリア・ミラノで開催されているBtoBのテキスタイル見本市です。アパレル向け生地の大規模展示会として世界的に知られており、有名ブランドのバイヤーが多く集まります。

#### ◆（参考）2024SS開催実績

期間：2023年1月31日～2月2日 9:00～18:30/会場：Rho Fieramilano（ロー・フィエラ・ミラノ）

来場者数：5,304人 ※3日間合計/出展者数：475社（うちジャパンプース26社）

ジャパンプースの商談件数：1,306件



2024SSのコンソーシアムブース出展の様子

## 1. 事業趣旨

『京都の美意識（仮）』をテーマとして京都の文化や歴史とともに3産地のテキスタイルの魅力を発信することで、産地のブランドの価値を高め、ファッション市場における新たな取引先を獲得する。

## 2. 出展における支援内容

2025SS（春夏）シーズンの生地を取り扱う「ミラノウニカ2025SS」において、ジャパンプース「The Japan Observatory (JOB)」に出展するため、以下の支援を実施します。

◆期間：令和6年2月上旬頃の3日間程度※令和5年10月頃日程決定

◆出展規模：1ブース（6社程度の合同出展）※令和4年度2024SS実績

（1）展示会の出展に関すること

・出展に係る申請書類などのとりまとめと出展申込み※

※コンソーシアムからジャパンプースの主催者である一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（以下JFW）に対して出展申込みを行います。出展可否はJFWが申請書類をもとに判断するため、申込時点で出展が確約されるわけではありませんのでご注意ください。

- ・コンソーシアムブースのデザイン設計・当日の設営
- (2) サポートメンバー（『8. サポートメンバーとその役割』を参照）による支援
  - ・出展事業者ごとの強みの分析、出展商品についてのアドバイス
  - ・商談時におけるバイヤーへのPR文の作成
  - ・展示会出展後のバイヤーへのフォロー方法などのアドバイス 等
- (3) JETROによる支援
  - ・海外における貿易実務の基礎知識などのアドバイス 等

### 3. 費用負担について

#### 【コンソーシアムが負担する費用】

- (1) 出展料
- (2) 備品費用（ハンガーラックや照明、ブースの装飾など）
- (3) ブースデザイン・設営費用
- (4) サポートメンバーやJETROによる支援に関する費用

#### 【参加事業者が負担する費用】

- (1) 展示会当日における通訳費用（通訳を自ら手配する場合）
- (2) 輸送費用（会場へのスワッチ送料など）
- (3) 参加事業者自身の渡航・宿泊費用
- (4) 出展商品制作に係る費用
- (5) エージェントとの契約費用（展示会後の商談等をエージェントに依頼する場合）
  - ※ エージェント（繊維商社等）の依頼先がない場合はコンソーシアムにご相談ください。

### 4. 応募対象・採択件数

#### 【応募対象】

事業趣旨・内容を理解の上、以下の項目を全て満たす事業者。

- ・ 海外市場の開拓に高い意欲を持つ、以下のいずれかの産地組合に属する事業者  
西陣織工業組合・京友禅協同組合連合会・丹後織物工業組合
- ・ 今後、海外との商談や輸出に関して社内の体制を構築する意欲があること、または既に輸出実績があること
- ・ 英語でのビジネス対応が可能であること（英文でのメールのやりとりができる程度。翻訳ソフトの活用可）
- ・ Milano Unica展示会の開催期間中、現地に渡航し参加事業者自身で商品の説明や商談ができること（通訳を使うことは可）
- ・ 本事業終了後も継続的に海外販路拡大を行う意欲があること
- ・ 数社による合同での出展であり、ブースとしての一体感を確保して成果を上げるために、コンソーシアムからの提案や本事業の運営などに協力すること

以下に該当する事業者は、応募資格がありません。

- ・ 国や地方公共団体等による補助金等において不正経理や不正受給を行ったことがある場合及び法人税等の滞納があるとき
- ・ 反社会的勢力が経営を支配していると認められるとき
- ・ 反社会的勢力が経営実質的関与していると認められるとき
- ・ 自己、自社若しくは第三者の利益を図り、又は第三者に損害を加えるため、反社会的勢力を利用した又は利用していると認められるとき

- ・反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
- ・その他役員等又は経営を実質的に関与している者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

#### 【採択社数】

6社程度 ※応募者多数の場合、コンソーシアムで応募内容をもとに審査して決定

#### 5.応募スケジュール

7月10日（月）～28日（金）17時（必着）

#### 6.応募方法

『Milano Unica 2025 SS 応募用紙』を所属組合宛てにFAXまたはメールで提出

○西陣織工業組合 担当：西村

TEL：075-432-6131 FAX：075-414-1521 MAIL：t-nishimura@nishijin.or.jp

○京友禅協同組合連合会 担当：林

TEL：075-255-4496 FAX：075-255-4499 MAIL：hayashi@kyosenren.or.jp

○丹後織物工業組合 担当：西田

TEL：0772-68-5302 FAX：0772-68-5300 MAIL：nishida@kinumoyou.com

#### 7.参加事業者採択後の主なスケジュール（予定）

月日	内容
8月	コンソーシアムにて参加事業者の審査及び採択
9月	全体会議・個別面談 コンソーシアムブースのコンセプト決定 サポートメンバーによる事業者訪問やヒアリング
10月	JFWから出展概要の発表 出展申込
11月	JFWによる出展承認
12月	出展にかかる登録書類等の提出
2月上旬頃	<u>展示会出展（3日間程度）</u> ※正式な日程については10月の出展概要で発表されます
2月・3月	出展後フォロー・振り返り

※そのほか、全体会議・個別面談を適宜実施します。

## 8. サポートメンバー（予定）

### プロデューサー

#### ◆仲田保司

京都府の伝統産業支援拠点『Kyo-Densan-Biz』の専門家として活動中。和装の豊富な知識を活かし、テキスタイルの販路開拓やブランディングなどをサポートしています。

※そのほか、適宜デザイナー等と連携を行っていきます。

## 9. 注意事項

- ①Milano Unica 2025 SSに係る最終的な出展承認はJFWが行う為、参加事業者の採択時点で出展は確定しませんのでご注意ください。
- ②応募書類の記載内容に虚偽があった場合、参画事業者の採択後でもこれを取り消し、本事業への参画をお断りする場合があります。
- ③展示会出展においては、プロデューサー等のアドバイスをもとに取り組んでいただきます。
- ④展示会用商品の輸送に関するパッキングや送付手続き、書類作成、渡航・宿泊施設の手配などの事務は各社で行っていただきます。
- ⑤天災や戦争・内乱、その他当事者の責めの帰すことのできない事由による契約の履行遅滞、履行不能等について、コンソーシアムは責任を負いません。
- ⑥本事業のPRのため、コンソーシアムは、参画事業者の商品開発過程等について、写真等を用いた取材及び広報を実施する予定です。但し、企業秘密に該当する事項などは、取材の際にお申し出いただければ、配慮します。
- ⑦新型コロナウイルス感染症等の状況により、事業内容を変更する可能性があります。

## 10. 問い合わせ先

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入（染織・工芸課内）

シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム事務局 担当：菅野・高橋

TEL：075-414-4864 MAIL：senshoku@pref.kyoto.lg.jp

※メール送付の際には件名に「ミラノウニカ」と必ず記載すること